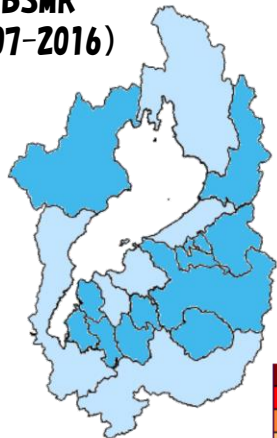


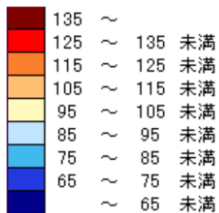
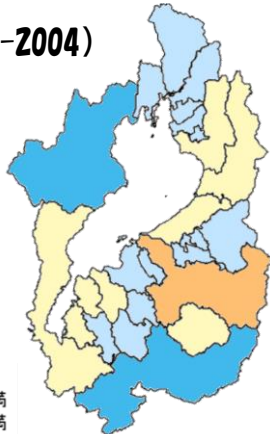
図1-24-1 大動脈瘤及び解離（男性）

年齢調整死亡率

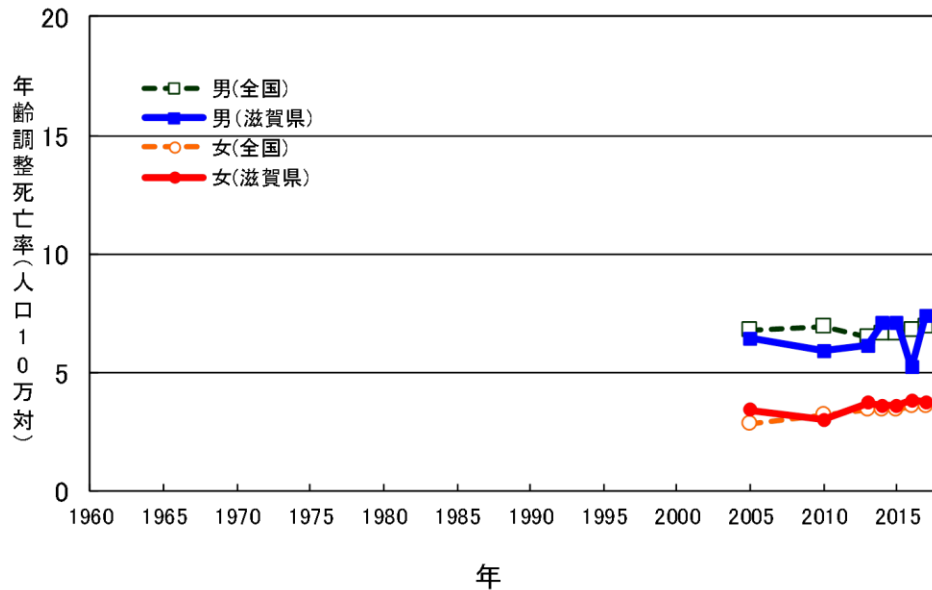
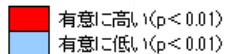
EBSMR
(2007-2016)



(1995-2004)



X²検定 (2007-2016)
全国と比較



EBSMR
(2007-2016)

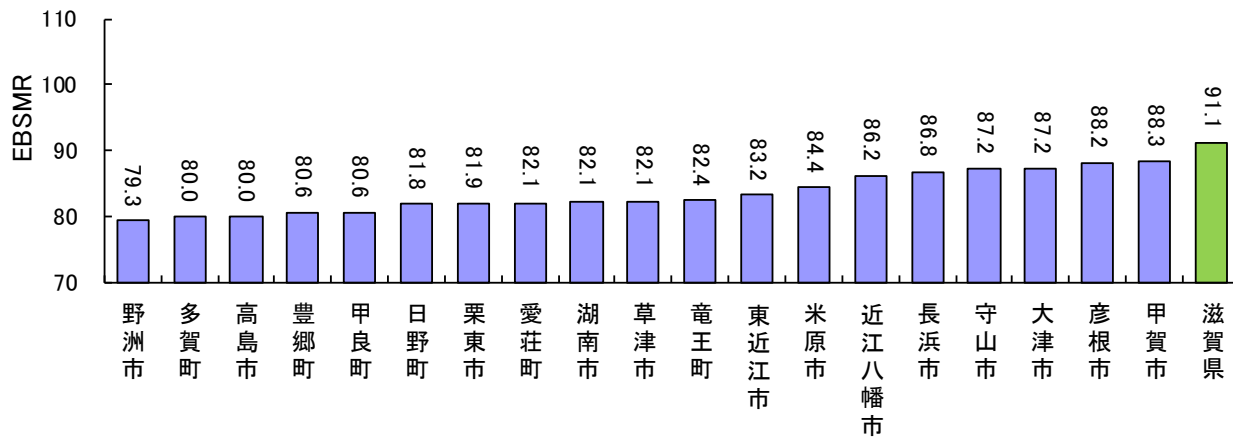
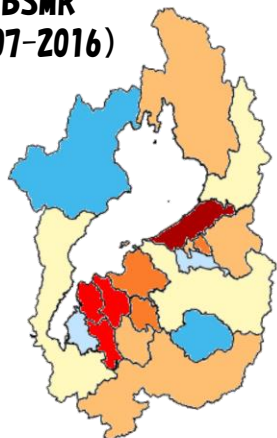
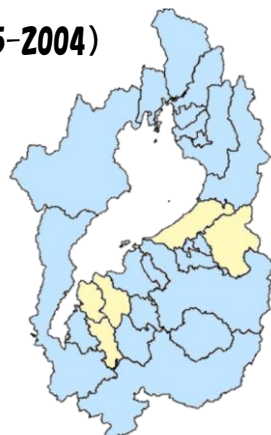


図1-24-2 大動脈瘤及び解離（女性）

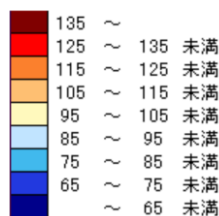
**EBSMR
(2007-2016)**



(1995-2004)



大動脈瘤及び解離の県のSMRは、男性91.1、女性107.7である。X²検定では女性の彦根市が全国より有意に高い。
(※SMR:標準化死亡比<全国=100>)



**X²検定(2007-2016)
全国と比較**



有意に高い (p < 0.01)
有意に低い (p < 0.01)

**EBSMR
(2007-2016)**

